

2K-5100

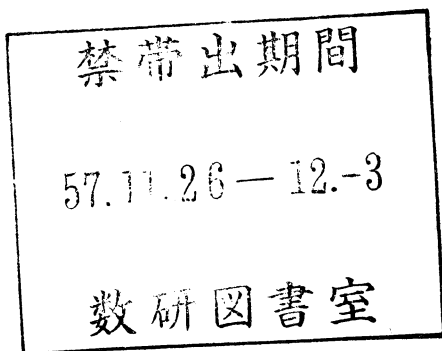


ス
31
9

数理解析研究所講究録 470

短期共同研究

同 期 の 数 理



京都大学数理解析研究所

1982年10月

ま 之 が き

これは、1982年4月26日から5月1日までに数理解析研究所で行なわれた短期共同研究「同期の数理」における報告の主なものをまとめたものである。オリジナルなものをまとめた第I部と、サーベイをまとめた第II部とからなっている。この分野に興味を持たれている方々のお役に立てれば幸いである。

土居 範久

京都大学

2924154

図書

数理解析研究所

短期共同研究
同期の数理
報告集

1982年4月26日 - 5月1日

研究代表者 土居範久

目次

第 I 部

- I.1. 同期基本命令の変遷と数理の必要性..... 1
慶大 情報科学研 土居範久 Norihisa Doi
- I.2. Adaの待ち合わせの標準形について 14
東大 理 石畑 清 Kiyoshi Ishihata
立教大 理 笥 捷彦 Katsuhiko Kakehi
- I.3. Prolog のコルーチン・インタプリタの検証について..... 29
電総研 古川康一 Koichi Furukawa
新田克己 Katsumi Nitta
- I.4. PDL — Process-Data Language 46
早大 理工 瀬川 清 Kiyoshi Segawa

I.5. 汎用コンピュータ・システムにおける オンライン・リアルタイム・サポート
ソフトウェア開発例 57

日本エニバック(株) 福地達雄 Tatsuo Fukuchi

第 II 部

II.1. CSP, DP, Ada の比較 89

東大 理 石畑 清 Kiyoshi Ishihata

II.2. Communicating Sequential Processes の数学モデル
..... 91

京大 数理研 萩野達也 Tatsuya Hagino

II.3. モニタの検証 97

京大 数理研 柴山悦哉 Etsuya Shibayama

II.4. 「同期基本命令の公理的定義」の紹介 104

早大 理工 瀬川 清 Kiyoshi Segawa

II.5. Message Passing の理論 114

東工大 理 米澤明憲 Akinori Yonezawa